

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				取付キット類			注意事項	
				純正部品手配	型番	主な付属品		
H23/9~H26/9 注1	AVV50系	ワイド2D窓口付車 (オーディオレス)	[W2D]	RD-Y102DK	注3	5,000円	注4,5,6,24	注10
			[2D]	KK-Y60DE [Ⓚ]	注7	4,000円	注6,8,9	
		異形パネル一体 ラジオ付車 注2	×	取付不可				

- (注1) H26/9以降車(マイナーチェンジでセンタークラスターの形状が変更)は未調査で取付可否は不明です(基本的な取付可否は、マイナー前車と同じと推測されます)。
- (注2) HDDナビゲーションシステム(標準装備またはメーカーオプション)付車は、クラスター一体の異形ラジオで取付不可。
- (注3) RD-Y102DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(28P)が同梱されています。
- (注4) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注5) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW910/RW910等)の場合、取付キットKJ-Y15P[Ⓞ](希望小売価格3,500円、税別)も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y102DKには配線加工せずに接続が可能なステアリングリモコンケーブル(28P)が同梱されています。
- (注6) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付車で、純正「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている車両にアンテナを接続する場合は、車両側に接続されている「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」をそのまま使用して接続します(この場合、キットまたは商品に同梱のアンテナ変換コネクタは使用しません)。
- (注7) KK-Y60DE[Ⓚ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)等が同梱されています。
- (注8) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付車で、ラジオアンテナの接続に純正「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている車両の場合は、取付キットKK-Y40D II[Ⓚ](希望小売価格2,500円、税別)またはKK-Y45D II[Ⓚ](希望小売価格3,000円、税別)でも取付可能ですが、同梱のパネルは黒系シボ入りです。
- (注9) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、取付キットKJ-Y15P[Ⓞ](希望小売価格3,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y202ST[Ⓚ](希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y102SC[Ⓞ](希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ910/RZ910等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注24) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y102DKは不要ですが、純正ステアリングリモコンを利用したい場合は、別途KJ-Y102SC[Ⓞ](希望小売価格2,000円、税別)の購入が必要となります。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ			サテライト			
			TS-V173S	TS-C1736S	TS-C1730S C1730 F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040					TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH1100	TS-STH700
4セダン	ダッシュ (純正TW部)	①		◎24				×											
	TWキット 使用	④			□4	□4													
	Fドア	②	×	×	×	×	×												
	インナー バッフル	⑤	■	回	回6	回6													
	Rトレイ	⑦	×		×	×				×	×								

※H23/9~H26/9車のスペアタイヤ部には「TS-WX610A」の取付けが可能です。なお、取付方法は取付説明書に記載されている「取付方法A」に準じます(注26参照)。

① ダッシュボード上左右の純正スピーカーは、7.5cmサイズのツイーターです。
 ② 純正スピーカーは18cmサイズの樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きくて変則のスピーカーです(鉄板穴は大型の楕円形です)。
 ③ 純正スピーカーとグリルを外すと、トレイのスピーカー用穴が大きくて塞げないため取付不可。
 ④ TS-C1730S・F1740S・C1630S・F1640Sに同梱のツイーターは、別売のツイーター取付キットUD-K211(希望小売価格2,500円、税別、2個1組)を使用して、ダッシュボード上の純正ツイータースペースに取付けが可能です。但し、取付用ホルダーの穴ピッチが車両側のネジ穴に少し届かないため、大きめの平座金を別途用意して取付ける必要があります。
 ⑤ インナーバッフルUD-K5213(希望小売価格8,000円、税別、2個1組)使用で可。但し、純正タッピンググロメットは取外さずに、タッピングネジ(φ6mm×25mm、左右で8本)とワッシャー(8ヶ)を別途用意して取付ける必要があります(純正取付ネジは長さ不足で使用できません。また、バッフルに付属のボルト/ナットは使用できません)。
 ⑥ 純正ツイーターを外すとフロントドアスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1730S・C1730・F1740S・F1740はツイーター用配線の4Pコネクター部にスピーカーに付属のジャンパーコネクターを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクター部をバイパスさせる配線加工が必要になります。
 ⑦ 純正スピーカーは18cmサイズの樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きくて変則のため取付不可。なお、鉄板穴は大型の楕円形ですが、6×9タイプのスピーカーも取付不可(フロントドアスピーカーとは取付ネジ穴ピッチが異なるスピーカーで、使用可能な取付キット/インナーバッフルはありません)。
 24 TS-C1736Sに同梱のツイーターは、ダッシュボード上の純正ツイータースペースに取付けが可能です(また、このスペースにはチューンアップツイーター TS-T736も取付可能です)。
 26 スペアタイヤを反転して取付けます。但し、反転させるとスペアタイヤが少しガタ付くため、安定するように工夫する必要があります。また、工具収納トレイとフロアボードの前方が少し浮く取付けになります。取付けに使用する付属品：①、③、④、⑤×3、⑥、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰~⑳。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可(スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可(別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可(スピーカーに付属のブラケット等使用)	■	取付可(別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可(別売の「スピーカー取付キット」使用)	■	取付可(別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可(別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
●	取付可(配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可(スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可(別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可(鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可(別売の「スぺーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可(サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可(注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。